



～ 学校図書館ですすむ。みらいプランの最先端 ～

豊中市では配置を望む市民の声もあって、平成5年（1993年）から学校司書の配置を始めました。

この30年のあいだに、学校物流便や学校図書館のコンピュータシステムの整備を行い、平成17年（2005年）には市内の全小中学校に学校司書を配置し、学校図書館が学校教育で大きな役割を果たしています。

Vol.6では「みらいプラン」の新たなサービス展開の1つに掲げている「学校図書館の充実」について最先端の取り組みをご紹介します。

1. 紙の資料やインターネット情報など ～ 情報リテラシーをはぐくむ ～

毎年、夏休みに図書館の休館日を利用して「知的探究合戦 めざせ！図書館の達人」を行っています。

この行事は小学生がグループに分かれ、1つのテーマについて市立図書館の資料を利用して調べ、記録（メモ）をとり、話し合いながら情報を整理し、発表する、という調べ学習の一連の活動を体験するイベントです。

今年度は岡町、庄内、千里、野畑図書館で開催されました。参加した子どもたちは、知らないものごとの基本的な情報は百科事典を使って調べます。本で調べてもわからなかったことを図書館のインターネット端末を使って調べるなど、さまざまなメディアを使い分けることも体験します。調べ学習に取り組み、活動することの楽しさを実感していました。

こんなに本を使ったのははじめてだし、NDCで分けられていることも知って、さがしたい本を見つけられた。

すごく楽しくて、今後の調べ学習に役立てようと思いました。



2. 市立図書館と学校図書館の連携

「とよなかブックプラネット事業」では、学校図書館が授業でさらに活用されるよう、教員向けの研修も行っています。今年度の取り組みの1例を紹介します。

東豊台小学校では、司書教諭・学校司書・ICT支援員が協力し、GIGAスクール端末を活用して発表を行う「東豊台小版の図書館の達人」を校内研修として実施。市立図書館の職員も講師として参加し、「図書館の達人」の内容や進め方を解説しました。参加した先生方は、実際に授業で行う様子を想像しながら取り組んでいました。作成されたワークシートは、市内すべての学校で活用できるようデータ共有しています。

さまざまな授業で取り組んで行きたいと思います。

実際に職員全員で取り組めたことで授業研究を学年でやりやすくなったと思います。



令和5年（2023年）11月1日

【お問い合わせ先】

教育委員会事務局 読書振興課（岡町図書館内）

〒561-0884 豊中市岡町北3-4-2 電話：06-6843-4553 ファクス：06-6841-3493